

日本学生支援機構奨学金奨学生（秋季入学）の募集について【大学院】

1. 申請資格

令和元年 10 月に、本学大学院博士前期課程又は博士後期課程の正規生として入学した日本人および日本学生支援機構の指定する在留資格を有する在日外国人学生（永住者・定住者等）とします。

2. 奨学金の種類及び募集人数

(1) 第一種奨学金〔無利子貸与〕

博士前期課程・博士後期課程 **日本学生支援機構の定める推薦基準に合致した適格者を推薦予定**

(2) 第二種奨学金〔有利子貸与〕

博士前期課程・博士後期課程 **日本学生支援機構の定める推薦基準に合致した適格者を推薦予定**

(3) 入学時特別増額貸与奨学金〔有利子貸与〕 若干名

※入学時特別増額貸与奨学金のみの申請はできません。

※奨学金の貸与額、貸与期間等は「**奨学金を希望する皆さんへ**」を参照してください。

3. 提出書類

(1) スカラネット入力下書き用紙の原本

本紙「**4. 書類作成上の注意事項**」を参照のうえ記入し提出してください。

また、記入後、「**スカラネット入力下書き用紙**」をコピーし、コピーも申請受付時に必ず持参してください。（原本を提出し、コピーは本人控えとなります。）

(2) 収入計算書（用紙②）（原本を提出し、本人控えとしてコピーを取っておいてください。）

(3) 「確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書」（併用貸与（第一種・第二種両方とも）および第一種→第二種を希望する場合は、第一種用と第二種用の両方の提出が必要です。）

(4) 指導教員推薦所見

学生本人から指導教員に依頼してください。（他大学の者で、やむを得ない事情がある場合は出身大学の指導教員でも可能です。その場合は、指導教員氏名欄に大学名も記載して頂いてください。）

併用貸与（第一種・第二種両方とも）希望の場合は、2部必要なので、用紙をもう1部、学生サービス課奨学係または学生支援係に請求してください。（指導教員氏名は自署のこと。）

(5) 申請者本人の収入を証明する書類（平成 30 年分）〔本人に収入がある場合〕【A4 サイズに統一】

収入形態	証明書類
1. 定職	①給与所得の方 平成 30 年分の源泉徴収票のコピー ②給与所得以外の方 平成 30 年分の確定申告書(控) 一式（ 第一表・第二表及び内訳書等 ）のコピー
2. アルバイト	①平成 30 年分の源泉徴収票のコピー ② ①が無い場合、アルバイト料支払証明書【様式 1】（勤務先で証明を受けること）または最近 3 か月分の給与明細コピー
3. 奨学金収入	奨学金の名称・受給期間・金額（月額・年額）がわかる証明書

(6) 学業成績証明書（**新入生で他大学出身者のみ**）

①博士前期課程 1 年生 大学学部の学業成績証明書

②博士後期課程 1 年生 博士前期課程の学業成績証明書

4. 書類作成上の注意事項

「奨学金を希望する皆さんへ」（スカラネット入力用下書き用紙在中）を熟読してください。

(1) スカラネット入力下書き用紙

※「スカラネット入力下書き用紙」（大学院・法科大学院）を熟読し、該当する項目を選択し、記入項目はすべて記入してください。

①「研究科の専攻コード」欄は未記入にしておいてください。

②「あなたの識別番号」欄は申請書類受理後に交付しますので、空白にしておいてください。

②「D2 - 連帯保証人・保証人について」

C-保証制度で (1) を選択した場合は、必ず記入してください。

ここに記入した連帯保証人・保証人が返還誓約書提出時の連帯保証人・保証人となりますので、あらかじめそれぞれの方の承諾を得てから記入してください。

※保証人は、申込時に父母を除く4親等以内の親族で65歳未満となる人を選任してください。

※保証人を選任できない場合は、機関保証で申込むようにしてください。

③「D2-本人以外の連絡先について」

C-保証制度で(2)を選択した場合は、必ず記入してください。

④「I-あなたの所得情報」

前年欄は平成30年の収入、本年欄は令和元年の収入見込みを記入してください。

⑤「K. 家庭事情情報」

記入欄はマス目に200字以内で必ず全員記入してください。

⑥「奨学金振込口座情報」は金融機関名、支店名、口座番号を記入してください。本人以外の口座は認められないので、自分の口座がない場合は必ず開設してください。(取り扱いができない金融機関がありますので、スカラネット入力下書き用紙P11で取扱いのできない金融機関を確認してから記入してください。)

(2) 収入計算書

①前年と比較して令和元年の収支に変動が無い場合は、収入計算書「本年見込(令和元年1月~12月用)」の下部表の「1.本年の収入見込額」および「2.本年の支出見込額」の記入は必要ありません。

②収入に関する証明書は、「奨学金を希望する皆さんへ」のP14~P15を参照してください。

③父母等からの給付がある場合は、用紙裏面の下部表も記入し、必ず押印・署名をもらってください。

(3) 確認書兼個人情報取扱いに関する同意書

①「記入上の注意と記入例」を熟読のうえ、記入してください。

②「学部・課程・分野」欄は「**博士前期課程または博士後期課程**」、「学科・専攻・研究科」欄は「**海洋科学技術研究科**」と記入してください。

③本人印は実印の必要はありませんが、**ゴム印(シャチハタ等)は不可**なので注意してください。

④**記入事項の訂正は修正液を使用せず、2本線を引**き該当箇所記入者の使用印を押印してください。

5. 申請書類の提出期限及び受付場所(所属のキャンパスで申請してください。)

(1) 提出期限

令和元年11月5日(火)17:00

※受付期間以降の申請は、受け付けませんので注意してください。

(2) 受付場所 品川地区: 学生サービス課奨学係(TEL:03-5463-0434)

越中島地区: 学生支援係(TEL:03-5245-7317)

6. インターネット(スカラネット)による奨学金の申し込み

(1) 申請書類受付後、「ID」「パスワード」等を記載した書類を配布しますので、スカラネット入力下書き用紙(コピー)に記入した内容を、各自で下記入力期限までにインターネット(スカラネット)で入力してください。

(2) **入力期限は令和元年11月12日(火)17:00 厳守。**

※期限までに入力しない場合は、申請資格を失うので注意してください。

7. 選考結果の通知及び採用関係書類の送付

日本学生支援機構から「奨学生採用決定通知」が本学に届き次第、**連絡いたします。**採用された方には「奨学生証・奨学生のしおり・返還誓約書」(12月下旬頃予定)**を交付しますので、窓口まで取りに来てください。**

8. 返還誓約書の提出

採用された学生は、返還誓約書の提出が必要となりますので、指定された期限までに提出してください。**期限までに提出されないと採用取消となりますので、十分注意してください。**